

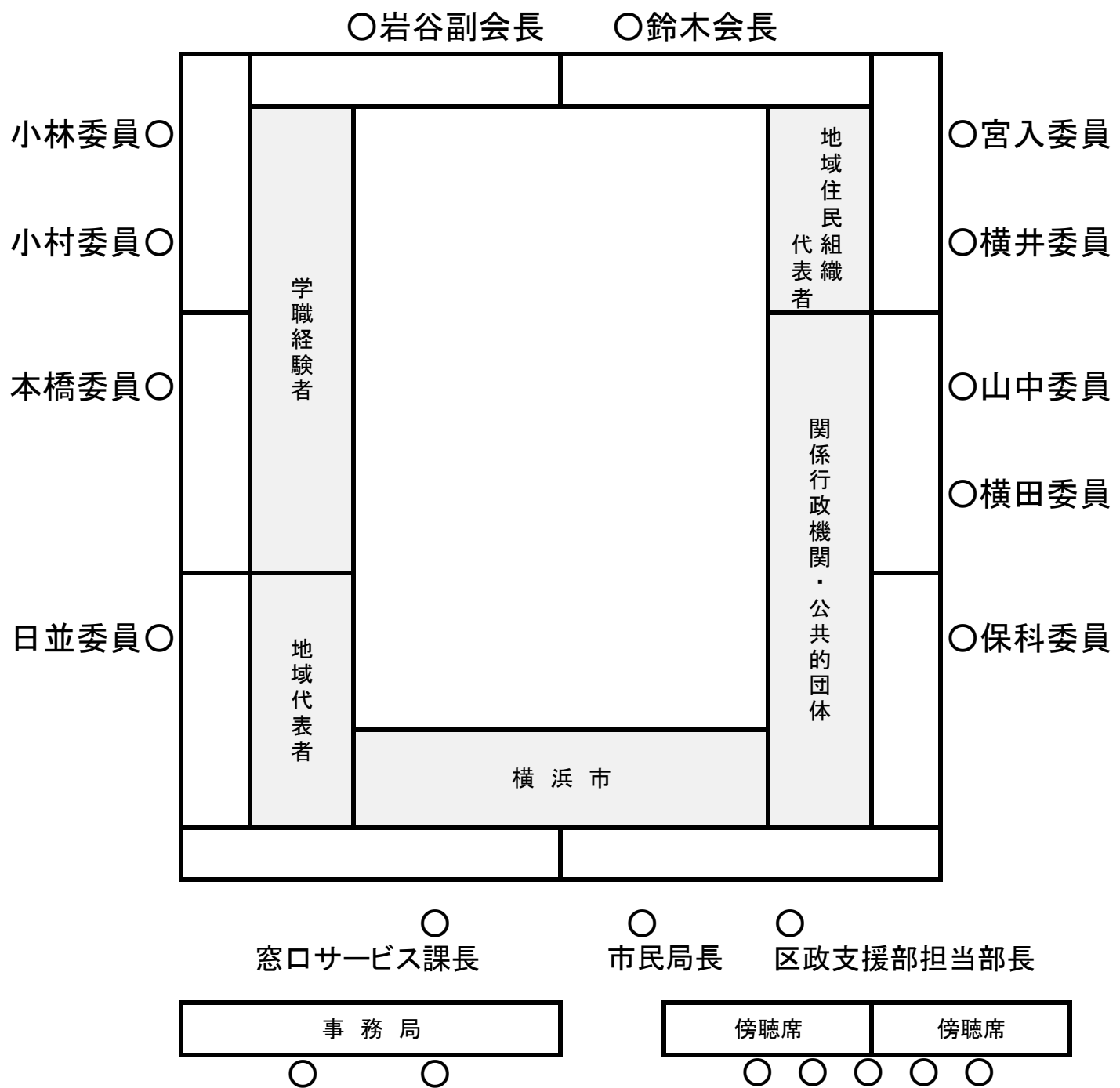
平成 28 年度 横浜市住居表示審議会

日時 平成 29 年 1 月 18 日 (水) 15 時から
場所 関内中央ビル 5 階 特別会議室

次 第

- 1 開会
- 2 市民局長あいさつ
- 3 委員・臨時委員の紹介
- 4 出席委員数の報告
- 5 議事
(1) 泉区和泉町第六次地区における住居表示の実施について
- 6 その他
(1) 緑区中山町住居表示の検討状況報告について
- 7 閉会

平成28年度横浜市住居表示審議会 座席表



横浜市住居表示整備事業

泉区和泉町 第六次地区における 住居表示の実施について

資料 1 泉区和泉町住居表示の概要

別紙 1 泉区和泉町住居表示計画図

資料 2 泉区和泉町第六次地区の概要

別紙 2 泉区和泉町第六次地区住居表示 新町界・新町名案

3 泉区和泉町住居表示の今後の検討について

4-1 泉区和泉町住居表示第三次地区から第六次地区の実施内容に関するアンケート

4-2 泉区和泉町第三次地区から第六次地区までの新町名に係るアンケート実施について

5-1 泉区和泉町第六次地区の住居表示について地元説明会を開催します

5-2 泉区和泉町第六次地区の住居表示実施に係る地元説明について

資料 3 緑区中山町住居表示検討状況報告について

別紙 6-1 緑区中山町地区位置図

6-2 緑区中山町住所混乱地域状況

横浜市市民局窓口サービス課

泉区和泉町住居表示の概要

1 選定理由

泉区和泉町は、かねてより住居表示実施の要望が高かった地域ですが、平成 22 年 1 月、和泉町に
関係する 5 つの連合自治会町内会長の連名による、実施の要望書が提出されました。

和泉町は、本市最大の町面積（住居表示実施前の時点で 8.519 km²）であり、住所が 7900 番台まで
存在します。また、同番、飛番及び欠番が多いなど、住所の混乱が著しく、住居表示実施の必要性が
高い地域であるため、平成 22 年度から、実施に向けた検討を開始しました。

2 住居表示検討委員会の設置について

住居表示実施により新設する町の境界や名称の案について、お住まいの方のご意見を反映させるた
め、平成 22 年 10 月に地域の代表者を中心に構成される検討委員会を設置しました。

検討委員は、要望書を提出した 5 つの連合自治会町内会の代表及び地域の代表、地域
の関係機関である郵便事業株式会社横浜泉支店長（現日本郵便株式会社横浜泉郵便局長）、横浜地方
法務局戸塚出張所長及び神奈川県警察泉警察署長としました。

3 和泉町の住居表示について（別紙 1 参照）

和泉町は、住居表示の実施対象となる市街化区域を中心に、平成 24 年度の第一次地区から平成 28
年の第五次地区まで順次実施しており、平成 29 年度の第六次地区で終了する予定です。

なお、市街化調整区域については、著しい住所の混乱がなければ、住居表示の実施対象とはならな
いため、現在の和泉町のままで、変更はありません。

（参考）

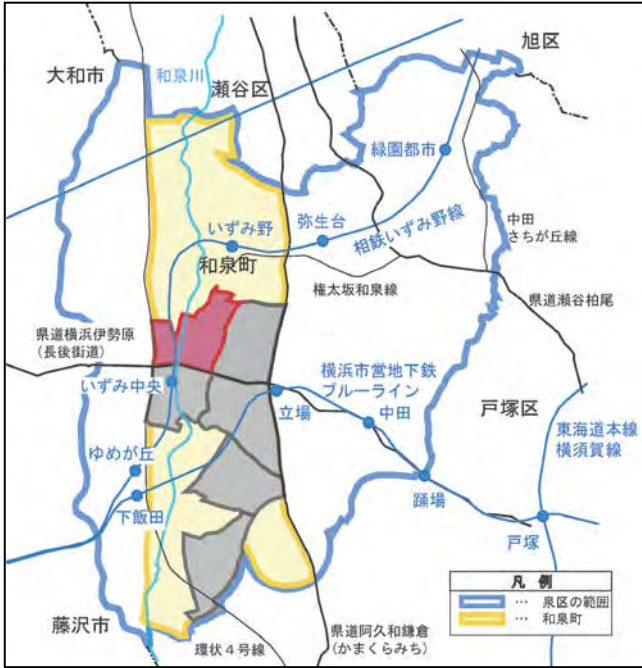
	住居表示実施前の 和泉町	第一～六次地区	住居表示実施 後の和泉町	東側線に寄せたことによる面積調整分※ ¹	
				和泉町 から上飯田町へ	中田町から 和泉中央北一丁目へ
面積	8.526 km ²	3.142 km ² (見込)※ ²	5.380 km ² (見込)	0.005 km ² (見込)	0.001 km ²
世帯数	約 22,500 世帯※ ³	約 16,200 世帯	約 6,300 世帯	—	

※¹住居表示を実施する際に町界を南・東側線に合わせるよう変更を行っています。その影響から一
部、和泉町を隣接する上飯田町へ、中田町を和泉中央北一丁目へ編入しています。

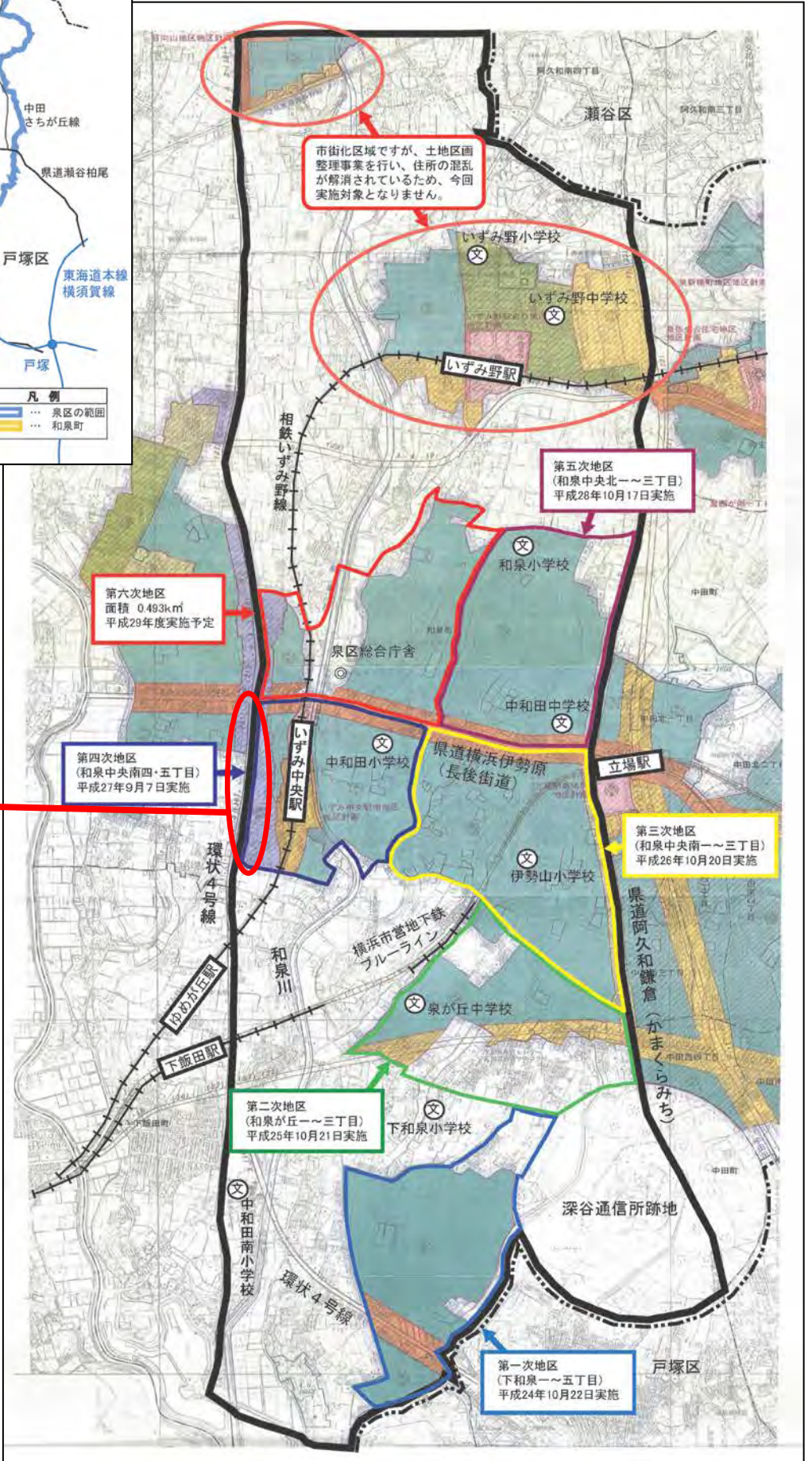
※²「3.142 km²」には、第五次地区実施時に生じた面積調整分（中田町から和泉中央北一丁目へ）の
「0.001 km²」が含まれています。住居表示実施前の和泉町の間積である「8.526 km²」には、元々中田
町の間積であるため、調整面積の「0.001 km²」は含まれていません。

※³住居表示実施前の和泉町の世帯数に平成 29 年度までの増減数を含んだ見込み数となります（事業
所を含む）。

泉区和泉町 住居表示計画図



東側線編入部分イメージ



- 泉区と他区との境界
- 泉区和泉町
- 第一種低層住宅専用地域
- 近隣商業地域
- 準工業地域
- 第一種住居地域
- 準住居地域
- 第一種中高層住宅専用地域
- 市街化調整区域

泉区和泉町第六次地区の概要

1 泉区和泉町第六次地区について

(1) 位置

別紙 2 参照

(2) 対象面積及び世帯概数

面積 0.493 km² 世帯概数 2,500 世帯（事業者含む）

2 検討経過について

第六次地区の新町界・新町名案は、泉区和泉町住居表示検討委員会で平成 27 年 12 月から平成 28 年 7 月まで計 4 回の検討を重ね、決定しました。

(1) 新町界案について（別紙 2 参照）

横浜市住居表示整備要綱（関連法令 7）の第 3 住居表示整備実績基準に基づき、恒久的でわかりやすい道路を町界とする 3 つの町としました。

新町名案	面積	世帯概数
和泉中央北四丁目	0.198 km ²	1,050 世帯
和泉中央北五丁目	0.174 km ²	800 世帯
和泉中央北六丁目	0.121 km ²	650 世帯
計	0.493 km ²	2,500 世帯

(2) 新町名案について（別紙 3 参照）

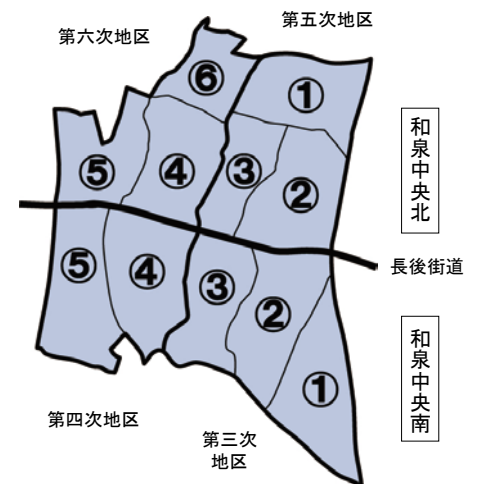
平成 25 年 7～8 月に、和泉町第三～六次地区の住居表示実施内容に関するアンケートを実施しました。（別紙 4-1）

アンケートの結果（別紙 4-2）を参考に、

- ①和泉町第三～六次地区が和泉町の中央に位置しており、長後街道の南北に広がっている
- ②町名に「和泉中央」を用い、統一感をもたせる
- ③幹線道路である長後街道で南北に区切ることが、わかりやすい

という理由から、長後街道南側の第三・四次地区の町名を「和泉中央南」、長後街道北側の第五・六次地区の町名を「和泉中央北」としました。

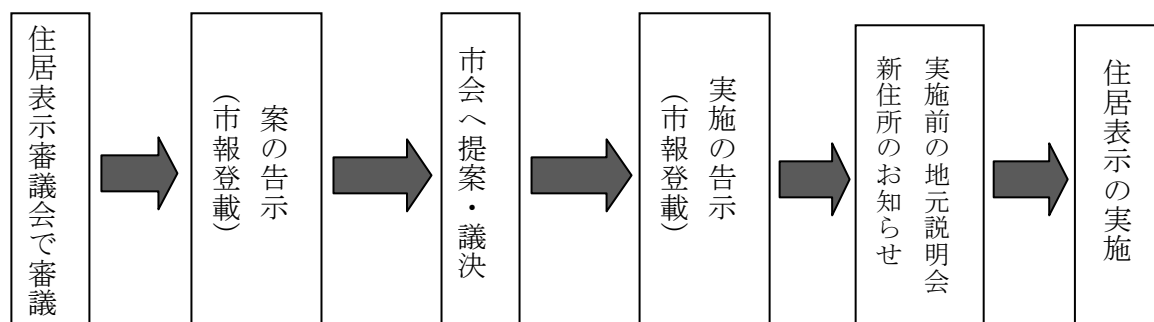
また、「丁目」の順番については、和泉中央南一～五丁目と同様に東側から西側の順で設定し、幹線道路である長後街道沿いに「丁目」を対比させると町名がわかりやすくなることから、第六次地区の東側を起点とする町名案を、住居表示検討委員会で決定しました。



(3) これまでの検討経過について

実施月	内容
平成 25 年 4 月	和泉町住居表示検討状況周知チラシの配付 (和泉町全戸配付) 【参考：別紙 3 泉区和泉町 住居表示の今後の検討について】
7～8月	住居表示実施内容に関するアンケートの実施 (第三次地区から第六次地区を対象) 【参考：別紙 4 - 1 泉区和泉町住居表示第三次地区から第六次地区の実施内容に関するアンケート 別紙 4 - 2 第三次地区から第六次地区までの新町名に係るアンケート実施について】
平成 27 年 12 月	第 30 回検討委員会 (第六次地区の事前現地調査の報告について)
平成 28 年 2 月	第 31 回検討委員会 (第六次地区の現地調査実施時期及び現地調査実施エリアの検討)
4 月	現地調査 (第六次地区の実施区域及びその境界の調査)
5 月	第 32 回検討委員会 (第六次地区の実施区域及びその境界案の検討)
7 月	第 33 回検討委員会 (第六次地区の町区域及び町名の設定)
10 月	住居表示概要資料及び説明会開催案内チラシ配付 (第六次地区内対象) 【参考：別紙 5 - 1 泉区和泉町第六次地区の住居表示について地元説明会を開催します】
11 月	地元説明会 (第六次地区内対象、計 4 回開催) 【参考：別紙 5 - 2 和泉町第六次地区住居表示実施案に係る地元説明について】

3 実施までの流れ (予定)



平成 29 年 1 月

2 月

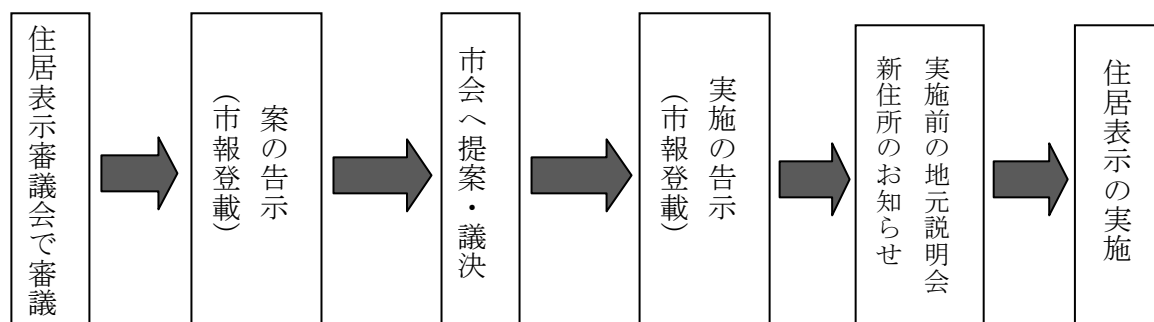
5～6 月

平成 29 年秋頃

(3) これまでの検討経過について

実施月	内容
平成 25 年 4 月	和泉町住居表示検討状況周知チラシの配付 (和泉町全戸配付) 【参考：別紙 3 泉区和泉町 住居表示の今後の検討について】
7～8月	住居表示実施内容に関するアンケートの実施 (第三次地区から第六次地区を対象) 【参考：別紙 4 - 1 泉区和泉町住居表示第三次地区から第六次地区の実施内容に関するアンケート 別紙 4 - 2 第三次地区から第六次地区までの新町名に係るアンケート実施について】
平成 27 年 12 月	第 30 回検討委員会 (第六次地区の事前現地調査の報告について)
平成 28 年 2 月	第 31 回検討委員会 (第六次地区の現地調査実施時期及び現地調査実施エリアの検討)
4 月	現地調査 (第六次地区の実施区域及びその境界の調査)
5 月	第 32 回検討委員会 (第六次地区の実施区域及びその境界案の検討)
7 月	第 33 回検討委員会 (第六次地区の町区域及び町名の設定)
10 月	住居表示概要資料及び説明会開催案内チラシ配付 (第六次地区内対象) 【参考：別紙 5 - 1 泉区和泉町第六次地区の住居表示について地元説明会を開催します】
11 月	地元説明会 (第六次地区内対象、計 4 回開催) 【参考：別紙 5 - 2 和泉町第六次地区住居表示実施案に係る地元説明について】

3 実施までの流れ (予定)



平成 29 年 1 月

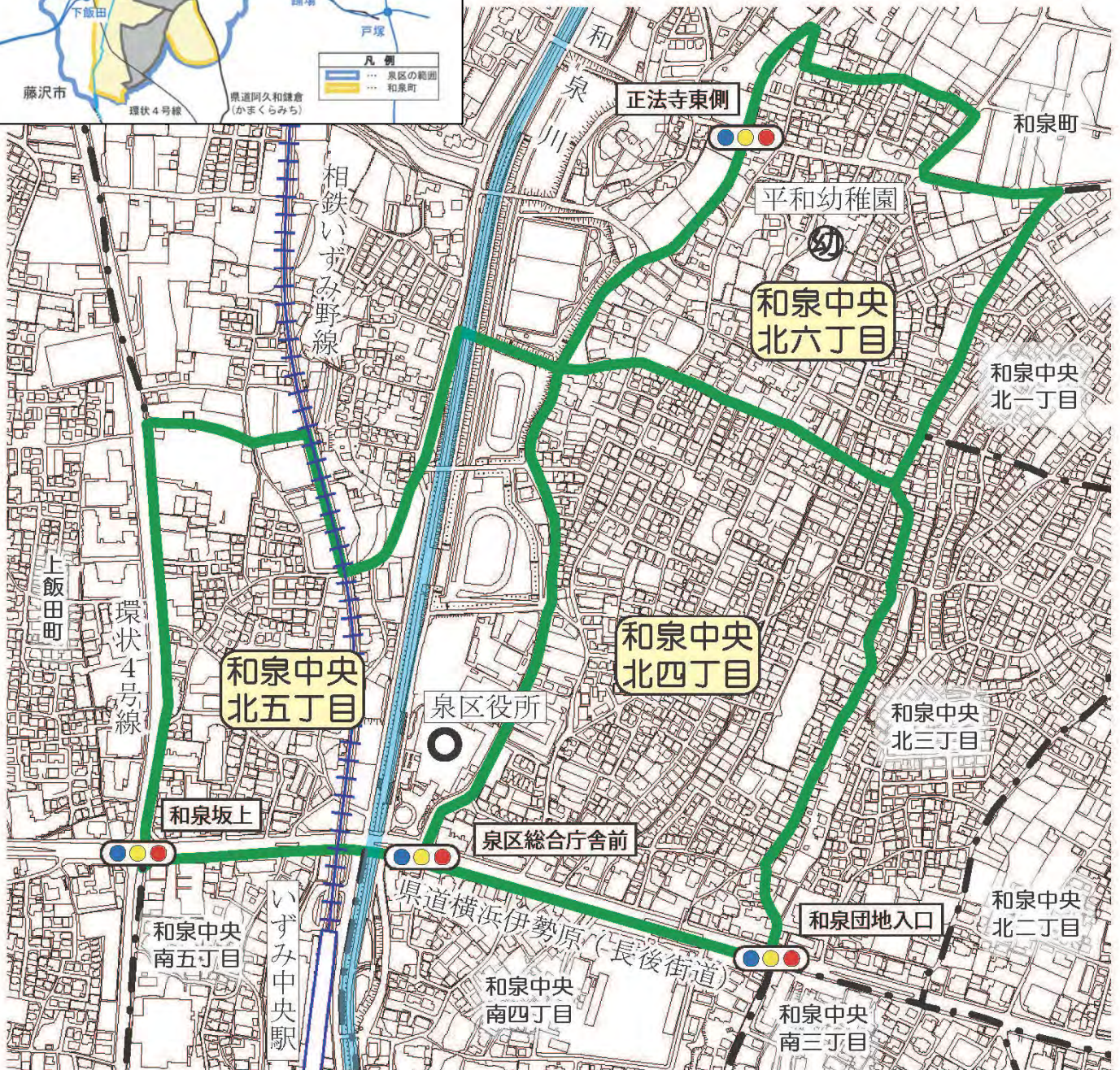
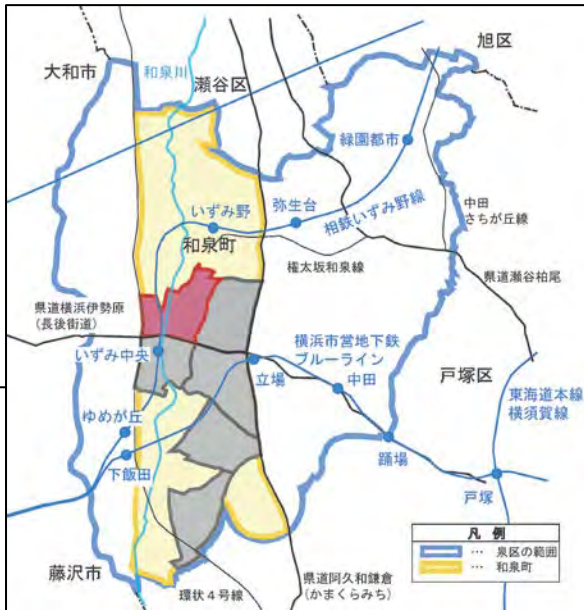
2 月

5～6 月

平成 29 年秋頃

泉区和泉町第六次地区住居表示

新町界・新町名案



泉区和泉町 住居表示の今後の検討について

平成22年10月から検討を進めている泉区和泉町の「住居表示」について、平成24年10月に第一次地区が新しい住所（下和泉一丁目から五丁目）に変更となりました。

また、平成25年秋に住所の変更を予定している第二次地区について、新しい町区域と町名の案（和泉が丘一丁目から三丁目）がまとまりました。

現在、泉区和泉町住居表示検討委員会では、第三次地区から第六次地区について、検討を進めています。

今後、平成25年夏頃に、第三次地区から第六次地区にお住まいの方へ、町名等に関するご意見をお伺いするため、アンケートを実施する予定です。

【住居表示によりお使いのご住所が変更となります】

住居表示とは、住所が分かりにくくなっている市街化区域において、「地番を使った住所の表示」を改め、「建物一つひとつに番号を付けること」により住所を分かりやすくすることです。住居表示を実施する区域は、適切な面積の新しい町にします。

【住所の変更例】

現在（地番表示） 泉区 和泉町 ○○○○番地 ○

実施後（住居表示） 泉区 ○○（○丁目）○○番 ○○号

【泉区和泉町住居表示検討委員会について】

泉区和泉町住居表示検討委員会では、平成22年10月から地域の代表者など18人で、住居表示の実施に伴う新しい町の境界や町名等について検討しています。

第三次地区から第六次地区について

右図で着色した県道横浜伊勢原（長後街道）を挟んで南北に位置する部分が、今後、検討の中心となる市街化区域です。

この部分を、第三次地区から第六次地区として、平成26年から29年までに、1年に1地区ずつ住居表示を実施する予定です。

平成26年	第三次地区	実施予定
平成27年	第四次地区	実施予定
平成28年	第五次地区	実施予定
平成29年	第六次地区	実施予定

泉区和泉町 実施検討地区図

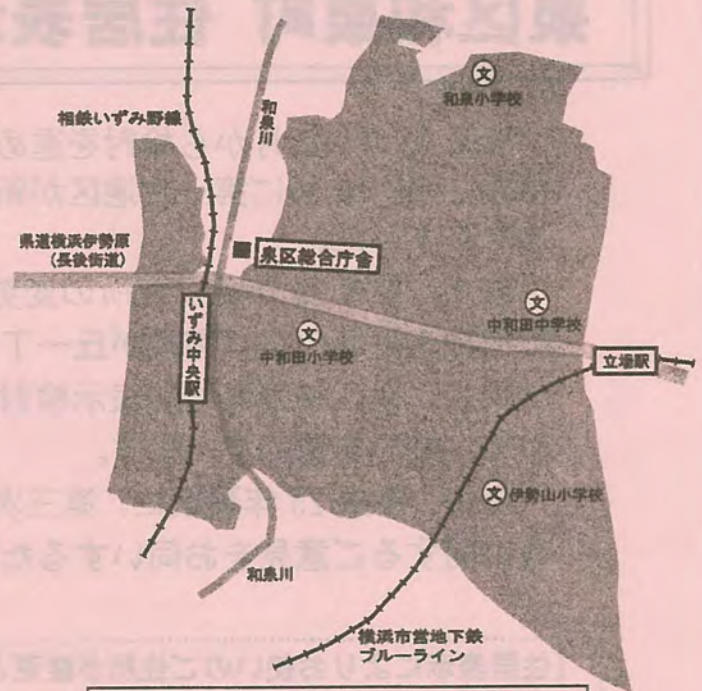


町名及びその範囲に関するアンケートの実施について

第三次地区から第六次地区までは、**県道横浜伊勢原（長後街道）**の南北一帯に広がるため、方位等を用い、関連する町名とすることを視野に入れ、現在、検討を進めています。

今後、第三次地区から第六次地区について、町名及びその範囲をどのようにするか、アンケートを実施し、ご意見をお伺いする予定です。

アンケートは、**平成 25 年夏頃**に、第三次地区から第六次地区にお住まいの方へ、お配りする予定です。回答にご協力くださいますようお願いいたします。

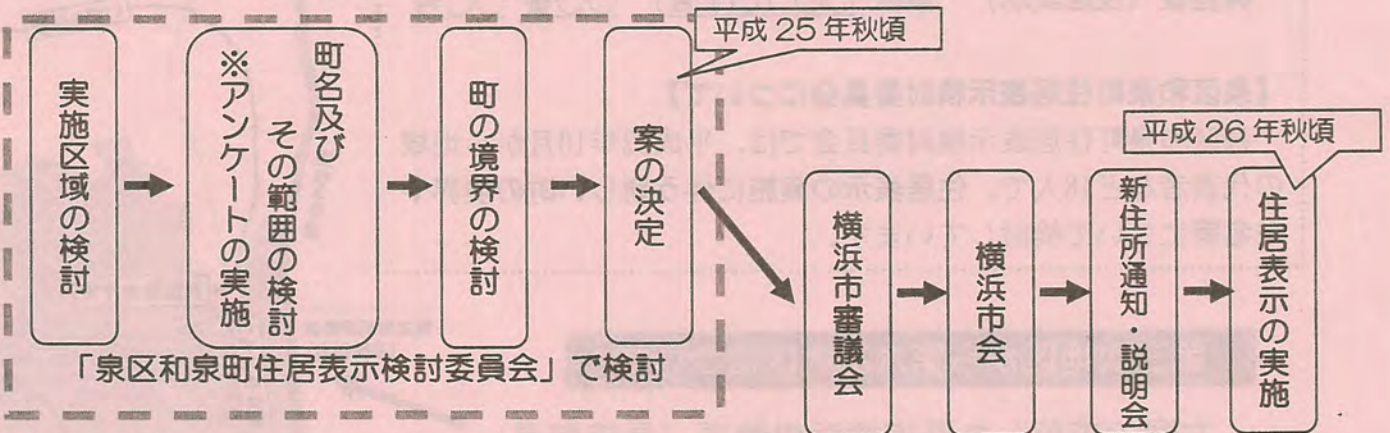


第三次地区から第六次地区 拡大図

今後の検討の流れ

今後、泉区和泉町住居表示検討委員会で、実施する区域や、町名及びその範囲、新しい町の境界について検討します。

平成 26 年秋に実施する第三次地区の案は、平成 25 年秋頃にまとめます。



広報について

泉区和泉町住居表示検討委員会の検討内容は、横浜市ホームページに掲載します。また、重要な内容については、お住まいの方にチラシをお配りします。

※ご意見等は、事務局にお寄せください。
※横浜市ホームページは、こちらから

横浜市 住居表示

検索

【問合せ】(泉区和泉町住居表示検討委員会事務局)
〒231-0017 横浜市中区港町1丁目1番地
横浜市市民局窓口サービス課 住居表示担当
TEL 045 (671) 2310 FAX 045 (664) 5295
メールアドレス sh-juukyo@city.yokohama.jp

泉区和泉町住居表示

第三次地区から第六次地区の 実施内容に関するアンケート

泉区和泉町住居表示検討委員会

泉区和泉町では、住居表示の実施（住所の変更）に向けた検討を進めています。皆様がお住まいの地域（裏面参照）は和泉町の中央に位置していることなど地域の特性を考慮して、町名に「和泉中央」を用いて一体的に住居表示の実施について検討していくことを考えています。そこで、皆様のご意見をお伺いし、検討を進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

【町名について】

町名は「横浜市住居表示整備要綱」により、「歴史上由緒あるもの、親しみ深いもの」とし、「全市を通じて同一町名、類似町名は避ける」こととしています。

泉区和泉町住居表示検討委員会では、第三次地区から第六次地区の地域は、和泉町の中央に位置していることなど地域の特性を考慮して、町名に「和泉中央」を用い、地域の分け方によって方位で表すことで統一感を持たせることが望ましいという意見にまとまりました。

第三次地区から第六次地区の実施内容として、ふさわしいと考えるものをご記入ください。

1（案1） 泉区 和泉中央（南・北）〇丁目とする、第三次地区から第六次地区を2つに分ける案に賛成します。

（候補とする理由：幹線道路である長後街道で南北に区切るため、簡明でわかりやすい。）

2（案2） 泉区 和泉中央（東・西・南・北）〇丁目とする、第三次地区から第六次地区を4つに分ける案に賛成します。

（候補とする理由：4つの実施地区の規模がそれぞれ下和泉地区（昨年度実施）及び和泉が丘地区（今年度実施予定）と同様となる。）

3 案1、案2以外の実施内容、町名や実施地区について、ご意見等があればご自由に記入してください。

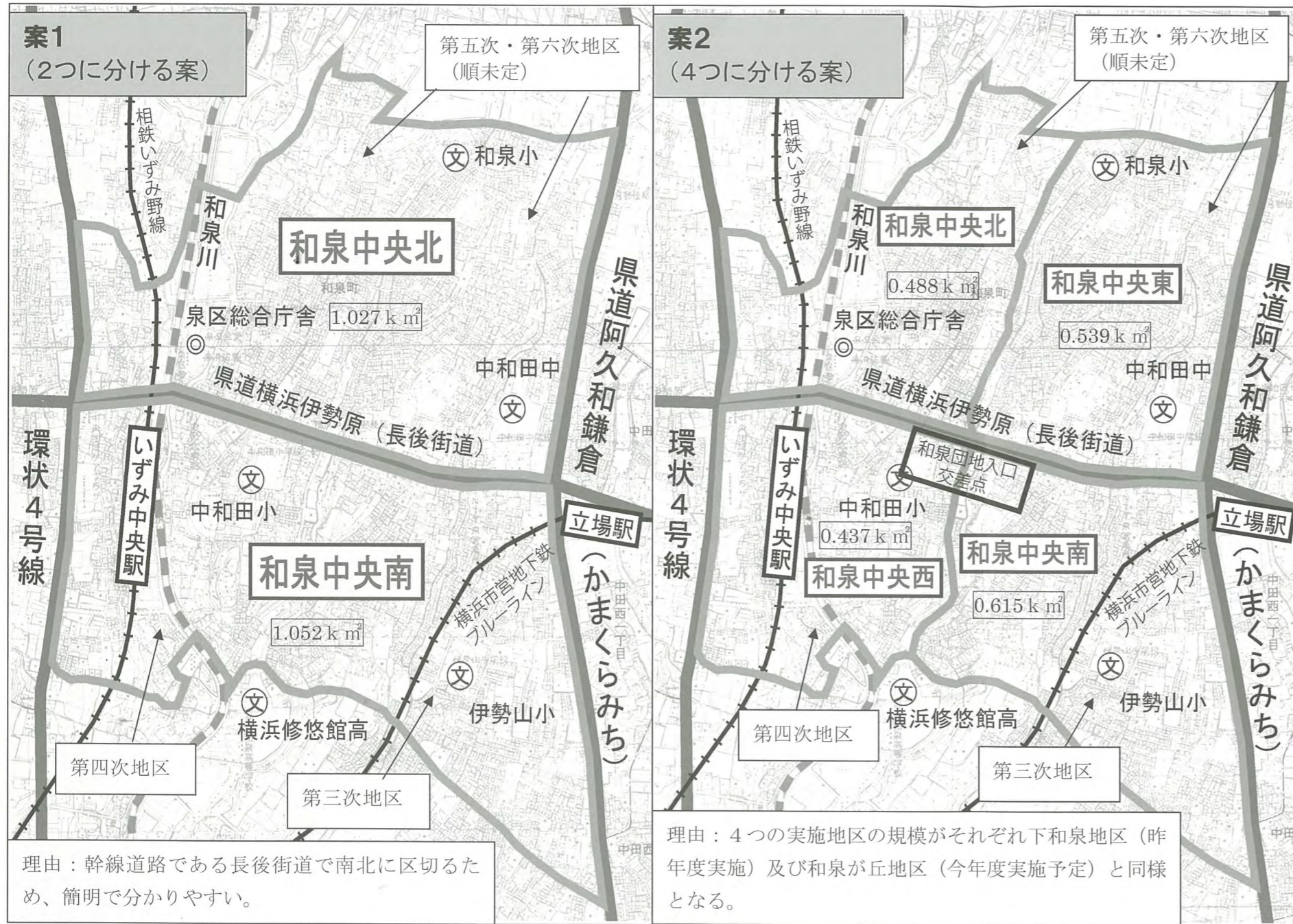
記入いただいた返信ハガキを点線で切り取り、郵便ポストに投函してください。
（切手は不要です。）

締切り 平成 25 年 8 月 30 日（金）必着

泉区和泉町住居表示第三次地区から第六次地区の実施内容に関するアンケートについて

住居表示検討委員会では、泉区和泉町住居表示第三次地区から第六次地区（平成26年度から平成29年度実施予定）の実施内容について、実施区域を2つに分ける案（案1）、4つに分ける案（案2）について、お住まいの皆様へアンケートを実施して意見を伺い、今後の検討資料にすることとしました。

アンケート回答欄のふさわしいと思う実施案に○をつけていただき、返送（切手不要）ください。



案1の場合、和泉中央（南・北）それぞれに一丁目から六丁目程度の町ができることとなります。

案2の場合、和泉中央（東・西・南・北）それぞれに一丁目から三丁目程度の町ができることとなります。

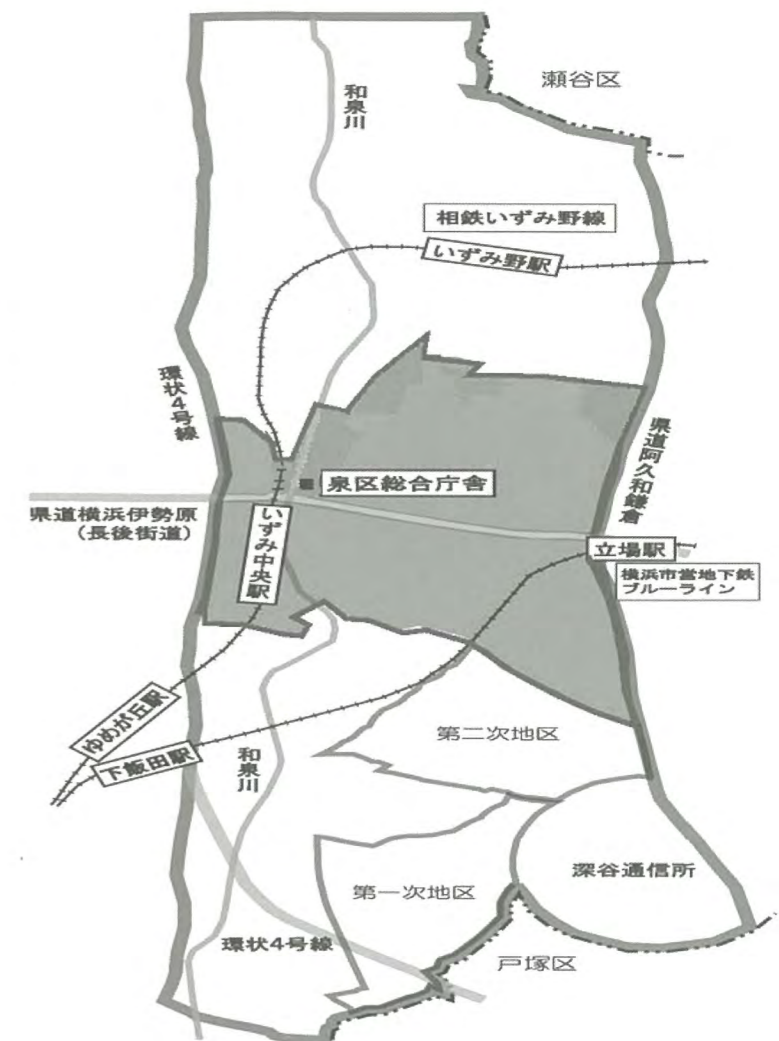
(参考) 下和泉地区 (昨年度実施) : 0.524 k²
和泉が丘地区 (今年度実施) : 0.533 k²

実施内容アンケート回答

第三次地区から第六次地区の実施内容として、ふさわしいと考えるものに○をつけてください。

- 1 (案1) 泉区 和泉中央 (南・北) ○ 丁目とする、第三次地区から第六次地区を2つに分ける案に賛成します。
- 2 (案2) 泉区 和泉中央 (東・西・南・北) ○ 丁目とする、第三次地区から第六次地区を4つに分ける案に賛成します。
- 3 案1、案2以外の実施内容、町名や実施地区について、ご意見等があればご自由に記入してください。

*実施区域は、平成25年7月時点の案であり、今後の開発状況によって変更する場合があります。
*案1及び案2どちらの場合でも、4か年（平成26年度～平成29年度）かけて実施することになります。



この返信ハガキを点線で切り取り、回答を記入の上、郵便ポストに投函してください。
切手は不要です。(平成25年八月三〇日(金)必着)

郵便はがき

231-8790

017

料金受取人払郵便

横浜港局承認

8206

差出有効期限
平成25年9月
30日まで

横浜市中区港町1丁目1番地

横浜市民局

窓口サービス課住居表示担当 行



【泉区和泉町の住居表示の検討について】

○住居表示では、まず、道路や河川などを境にして、適切な面積の新しい町に分割します。新しい町の中は、道路や河川などを境にした街区に分けて、「街区番号」をつけます。次に、街区内の建物に一定のルールで「住居番号」をつけます。住居表示による新しい住所は、「街区番号」と「住居番号」で表します。

【現在の住所】 横浜市 泉区 和泉町 ○○○○番地○○

【住居表示後の住所】 横浜市 泉区 (新しい町名) ○丁目 ○番 ○号
(街区番号) (住居番号)

- 皆様のお住まいの地域には、同番地が多い、隣近所で番地が大きく違うなど、住所が混乱しているところがあります。そこで、住居表示を実施して住所を分かりやすくしようと、平成22年10月に「泉区和泉町住居表示検討委員会」が設置されました。現在、地域の代表者など18人の委員で、住居表示の実施により新設する町の境界や町名について検討しています。
- このアンケートは、「泉区和泉町第三次地区から第六次地区」内にお住まいの方及び事業所にお配りしています。
- 第三次地区から第六次地区の住居表示を円滑に実施するために、3000世帯を目安に4回(4年)に分けて実施します。

【アンケート結果の取扱いについて】

- 本アンケートは、泉区和泉町第三次地区から第六次地区の住居表示検討に際して、実施内容に関するお住まいの方等の意向を把握し、泉区和泉町住居表示検討委員会における検討の資料とすることを目的とします。アンケートの結果を参考に、泉区和泉町住居表示検討委員会で実施内容についての最終案を決定します。
- アンケートの回答は、このチラシ内の返信ハガキのみを有効とします。
- 検討委員会の検討内容やアンケートの結果は、横浜市ホームページに掲載するほか、チラシの配付によりお知らせする予定です。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/madoguchi/jyukyo/>
- アンケートに書かれた個々のご意見やご要望について回答はできませんので、あらかじめご了承ください。

【問合せ】 泉区和泉町住居表示検討委員会
(事務局) 横浜市民局窓口サービス課 住居表示担当
〒231-0017 横浜市中区港町1丁目1番地
TEL:045(671)2320 FAX:045(664)5295
E-mail sh-juukyo@city.yokohama.jp

泉区和泉町第三次地区から第六次地区までの新町名に係る

アンケート実施について

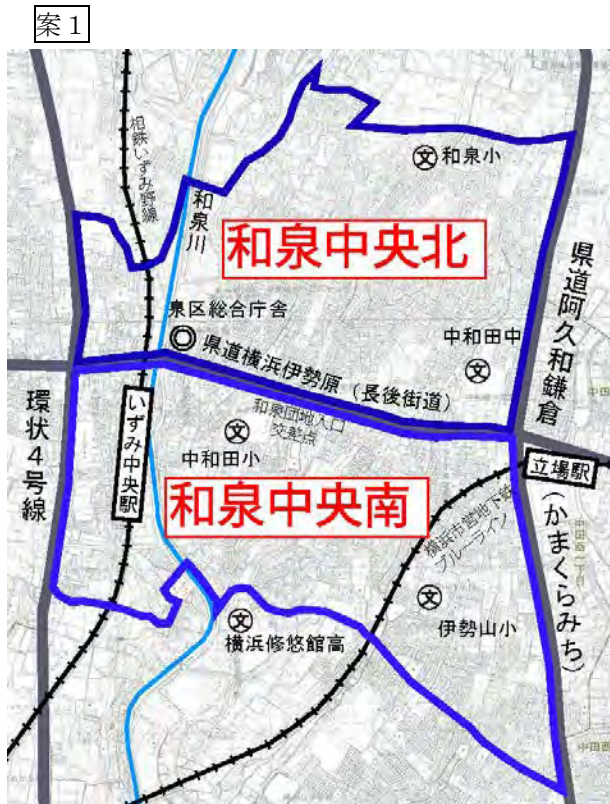
1 アンケートの実施目的

泉区和泉町第三次地区から第六次地区までの新町名・実施区域について、地域にお住まいの方の御意見を反映するために実施しました。

2 町名候補について

住居表示検討委員会で、各地域から寄せられた名称の中から、「横浜市住居表示整備要綱」の町名設定基準と照らしつつ検討した結果、以下の町名・実施区域を候補とし、アンケートでお住まいの方の御意見をお伺いすることにしました。

※町名候補以外にふさわしい名称などがある場合は自由意見欄に御記入いただきました。



【案1】第三次地区から第六次地区を2つに分ける案 和泉中央（南・北）

【案2】第三次地区から第六次地区を4つに分ける案 和泉中央（東・西・南・北）

理由：幹線道路である長後街道で南北に区切るため、簡明で分かりやすい。

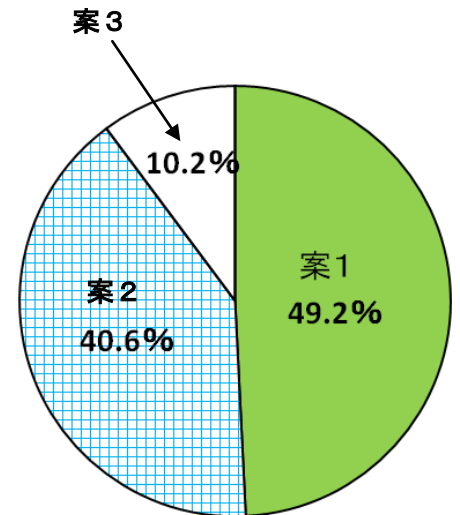
理由：4つの実施地区の規模がそれぞれ下和泉地区（第一次地区）及び和泉が丘地区（第二次地区）と同様となる。

3 アンケートの実施について

- ・町名アンケート実施期間…平成 25 年 7 月 30 日～平成 25 年 8 月 30 日
- ・回答率…31.8% (配付数 : 9,189 枚、返送数 2,920 枚)

【集計結果】

【案1】 第三次地区から第六次地区を 2つにわけ案 和泉中央(南・北)	1,437
【案2】 第三次地区から第六次地区を 4つにわけ案 和泉中央(東・西・南・北)	1,185.5
【案3】 自由意見	297.5
計	2,920

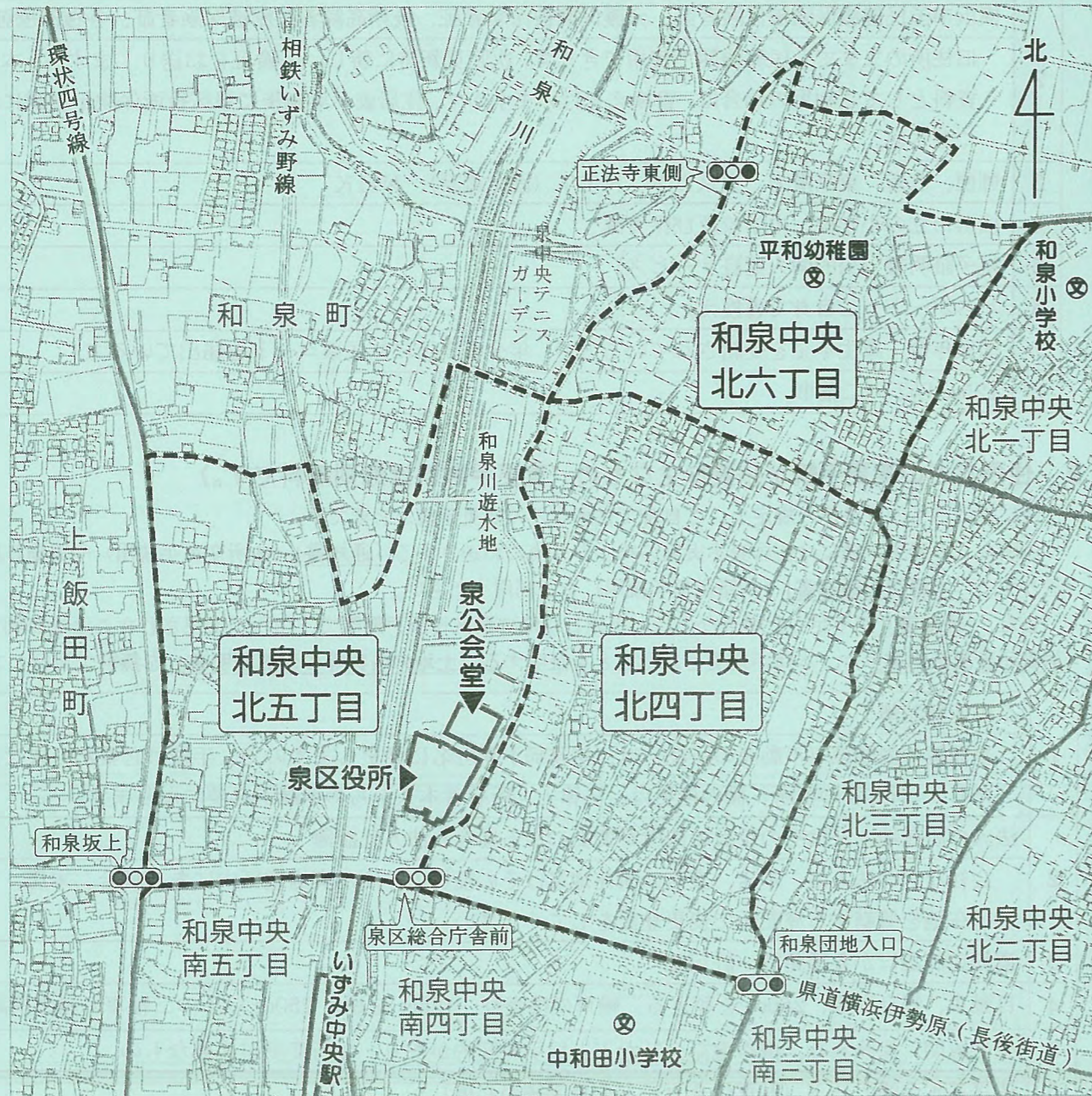


※案を複数選択している回答の場合は票を按分して集計しています。

【参考】自由意見で寄せられた主な町名案

いずみ中央○… 5 5 票、和泉○… 3 7 票
和泉町○… 2 5 票

泉区和泉町住居表示第六次地区 新町区域・新町名案



泉区和泉町第六次地区の住居表示について
地元説明会を開催します

横浜市では、平成 24 年度から泉区和泉町の一部の地域を対象として、住居表示を 6 年計画で実施してきました。皆様がお住いの地区につきましては、平成 29 年秋頃、住居表示を実施する予定で準備を進めています。住居表示が実施されますと、町名が現在の「泉区和泉町」から変更になります。

今回、「泉区和泉町住居表示検討委員会」において新町の設定区域、町の名称の案がまとまりましたので、この新町名案を含め、住居表示に関する説明会を次のとおり開催いたします。お手数ですが、いずれかご都合のよろしい日にご参加いただきますようお願いいたします。(各回の内容は同じです。)

- 内容
- (1) 住居表示制度について
 - (2) 新町区域・新町名案について
 - (3) 住居表示実施に伴う住所等の変更手続について

① [日時] 平成 28 年 11 月 17 日 (木) 19 時から
[会場] 泉公会堂 ※定員 600 名
(住所) 泉区和泉町 4 6 3 6 番地 2

② [日時] 平成 28 年 11 月 19 日 (土) 10 時から
[会場] 泉区役所 4 階 4 A B C 会議室 ※定員 120 名
(住所) 泉区和泉町 4 6 3 6 番地 2
※夜間・休日通用口からお入りください

③ [日時] 平成 28 年 11 月 22 日 (火) 19 時から
[会場] 泉公会堂 ※定員 600 名
(住所) 泉区和泉町 4 6 3 6 番地 2

④ [日時] 平成 28 年 11 月 27 日 (日) 10 時から
[会場] 泉公会堂 ※定員 600 名
(住所) 泉区和泉町 4 6 3 6 番地 2

※ 事前の申込みは必要ありません。当日は先着順となります。
※ それぞれ定員になりましたら、お手数ですが他の回にご参加ください。

説明会の日時・会場案内 (会場施設の位置は上記地図をご覧ください。)

開催日時	会場
平成 28 年 11 月 17 日 (木) 19 時～	泉公会堂
平成 28 年 11 月 19 日 (土) 10 時～	泉区役所 (4 階 4 A B C 会議室)
平成 28 年 11 月 22 日 (火) 19 時～	泉公会堂
平成 28 年 11 月 27 日 (日) 10 時～	泉公会堂



おねがい
・会場への車や自転車でのご来場は、ご遠慮ください。
・泉区役所へは、夜間・休日通用口からお入りください。

【問合せ】 横浜市民局窓口サービス課 住居表示担当
〒231-0017 横浜市中区港町 1 丁目 1 番地
TEL : 045 (671) 2320 FAX : 045 (664) 5295
E-mail : sh-juukyo@city.yokohama.jp

和泉町第六次地区の住居表示について

1 住居表示とは

住居表示とは、地番を用いて表している住所が、同番地が多い、飛び番地があるなどの理由からわかりにくくなっている場合に、規則的につけた「**街区番号**」及び「**住居番号**」により、建物ごとに異なる住所の表し方に変更し、住所を分かりやすくするものです。

皆様のお住まいの地区では、**平成 29 年**の住居表示実施を予定しています。

住居表示実施に伴い住所の表し方が変わります。

(例) 実施前：横浜市 泉区 **和泉町 ○○○○番地○**

実施後：横浜市 泉区 **和泉中央北○丁目 ○○番 ○号**

2 新町名案について

平成 25 年夏に実施したアンケート結果を参考に、泉区和泉町住居表示検討委員会で慎重に検討した結果、『**和泉中央北**』を採用し、「**和泉中央北四～六丁目**」を新町名案としました。

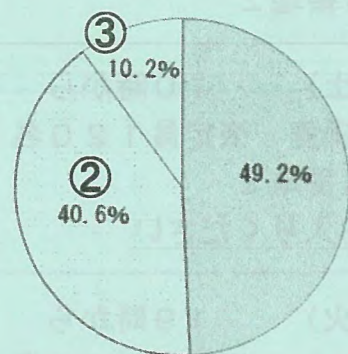
新町名案選理理由：第三次地区から第六次地区は和泉町の中央に位置しており、長後街道の南北に広がっていることから、町名に「**和泉中央**」を用い、統一感を持たせる。

幹線道路である長後街道で南北に区切るため、簡明でわかりやすい。

実施期間：平成 25 年 7 月 30 日（火）～ 平成 25 年 8 月 30 日（金）

回答率：31.8%（配付数 9,189 枚、回収数 2,920 枚）

《アンケート結果》 アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。



①	第三次地区から第六次地区を2つに分ける案 和泉中央（南・北）	1,437
②	第三次地区から第六次地区を4つに分ける案 和泉中央（東・西・南・北）	1,185.5
③	自由意見	297.5
	計	2,920

※ 案を複数選択している回答の場合は票を按分して集計しています。

3 住居表示実施に伴う新しい住所の通知について

新しい住所は、横浜市で街区番号、住居番号を決定し、住居表示実施の約 1 か月前に「**通知書**」でお知らせします。

4 皆様の住所の変更手続きについて

区役所・水道・東京電力・東京ガスなどの書類は横浜市からの依頼で変更になりますが、法の規定により皆様に手続きをお願いするものがあります。詳しくは、次ページをご覧ください。

5 郵便について

- (1) 住居表示実施後は郵便番号も変わります。
- (2) 郵便物は、実施後少なくとも 1 年間は宛先が旧住所（現在の住所）のままでも配達されます。

住居表示実施時に、小・中学校の通学区域や自治会・町内会の区域の変更はありません。また、学校名や公園などの名称についても変更はありません。

住居表示に伴う住所などの変更手続きについて

1 住所などの変更手続きが不要なもの

次に挙げるものは、区役所などで、住所などの変更手続きを行いますので、住民の皆様での手続きは不要です。

1	住民票、戸籍、印鑑登録、区役所で管理する公簿（税に関するものなど）
2	横浜市国民健康保険被保険者証、介護保険被保険者証、後期高齢者医療被保険者証、各種医療証など 旧住所のままでも医療機関で使用できます。次回更新時に新しい保険証をお送りしますが、本人確認資料としてご利用の場合は、書換えを行いますので、住居表示実施後に泉区役所保険年金課にお持ちください。
3	郵便、水道、東京電力、東京ガス、NTT（固定電話）、NHK
4	横浜市立の小学校、中学校及び保育園
5	電子証明書（公的個人認証サービス）
6	パスポート（ご自身で書換え）
7	国民年金、厚生年金を受給されている方で、年金事務所に住民票コードを届出ている方
8	125cc 以下の二輪車

2 住所などの変更手続きが必要な主なもの（変更手数料は原則無料です。）

次に挙げるものは法律の規定上、ご自身で住所などの変更手続きが必要です。

住所などの変更手続きには住居表示実施の約 1 か月前にお送りする「**通知書**」（住所変更手続用）や実施日以降にお送りする「**本籍更正通知書**」（本籍変更手続用）をご利用ください。

また、「**通知書**」が不足した場合などは、実施日以降に泉区役所戸籍課で、住所が変更されたことを証明する「**住居表示変更証明書**」や、本籍が変更されたことを証明する「**土地の名称等の変更証明書**」を無料で発行します。

	不動産登記簿
1	登記簿の表題部（不動産の所在）は、法務局が新町名に変更しますので、手続は必要ありません。ただし、「所有者の住所」欄の変更は、法律上、所有者本人からの申請が必要になります。
2	法人の所在地、又はその役員の住所が変更になる場合の法人登記簿 会社などの法人は、本店、支店の所在地又はその役員の住所が実施地区内にある場合、本店、支店の所在地を管轄する登記所で変更登記をしてください。
3	運転免許証ほか各種免許・許可証
4	自動車、軽自動車、250cc を超える二輪車の検査証、125cc を超え 250cc 以下の二輪車の届出済証
5	金融機関、保険会社、携帯電話会社などと取引や契約があり、住所変更が必要なもの
6	住民基本台帳カード（写真付きカードのみ手続が必要）
7	マイナンバーの通知カード、マイナンバーカード（個人番号カード）、在留カード、特別永住者証明書（旧外国人登録証明書）
8	国民年金、厚生年金を受給されている方で、年金事務所に住民票コードを届け出していない方
9	会社・官庁等にお勤めの方の勤務先への届出 ※国民年金第 3 号被保険者（会社員・公務員に扶養されている配偶者）の住所変更がある場合、同様の手続
10	横浜市立小・中学校、保育園以外の学校に通っている方の学校への届出

3 住所の変更を知人などにお知らせするために

住所変更のお知らせができる送料無料のハガキを各世帯 50 枚お届けする予定です。

住所等の変更手続きについては、実施の約 1 か月前に各世帯にお送りする「**住居表示のしおり**」で詳細をご案内します。

泉区和泉町第六次地区住居表示実施に係る地元説明について

1 対象者

和泉町第六次地区住民 約 2,500 世帯

2 これまでの説明

(1) 概要説明資料の配付

平成 28 年 10 月に、地元説明会に関する告知及び住居表示の概要に関する資料を配付しました。

(2) 実施案に関する地元説明会について

平成 28 年 11 月に、新町界・新町名案等について説明しました。

ア 概要

開催日時	開催場所	来場者数
平成 28 年 11 月 17 日 (木) 19 時～	泉公会堂	104 名
平成 28 年 11 月 19 日 (土) 10 時～	泉区役所	84 名
平成 28 年 11 月 22 日 (火) 19 時～	泉公会堂	34 名
平成 28 年 11 月 27 日 (日) 10 時～	泉公会堂	79 名
計		301 名

イ 説明内容 (説明時間：約 1 時間半)

- ・住居表示制度について
住居表示の趣旨や、新住所の設定方法
- ・新町界・新町名案について
検討委員会での検討経過や新町名案の決定理由等
- ・住居表示実施に伴う住所等の変更手続について
手続が必要ないもの、手続が必要な主なもの

3 今後の予定

住居表示実施のおおむね 1 か月前に、住居表示実施に伴う住所等変更手続に関する地元説明会を開催する予定です。

【参考】平成 28 年度実施地区実績(泉区和泉町第五次地区 平成 28 年 10 月 17 日実施)

開催日時	開催場所	来場者数
平成 28 年 9 月 25 日 (日) 14 時～	泉公会堂	208 名
平成 28 年 9 月 27 日 (火) 19 時～	泉公会堂	61 名
平成 28 年 9 月 29 日 (木) 19 時～	泉公会堂	220 名
平成 28 年 10 月 1 日 (土) 10 時～	泉公会堂	52 名
計		541 名

緑区中山町住居表示の検討状況報告について

1 中山町の住居表示について

中山町は、全域が住居表示の対象区域となる市街化区域となっています。そのため、全域を実施対象として平成 30 年度から 31 年度までの 2 か年計画で実施に向けた検討を進めています。

(1) 中山町地区位置図

別紙 6 - 1 を参照

(2) 面積

1.007 km²

(3) 住民登録者数

約 13,000 人 (約 6,800 世帯)

2 選定理由

平成 28 年 1 月、新治中部地区連合自治会長、中山町区域内の各自治会長、中山商店街協同組合理事長の連名による、実施の要望書が提出されました。

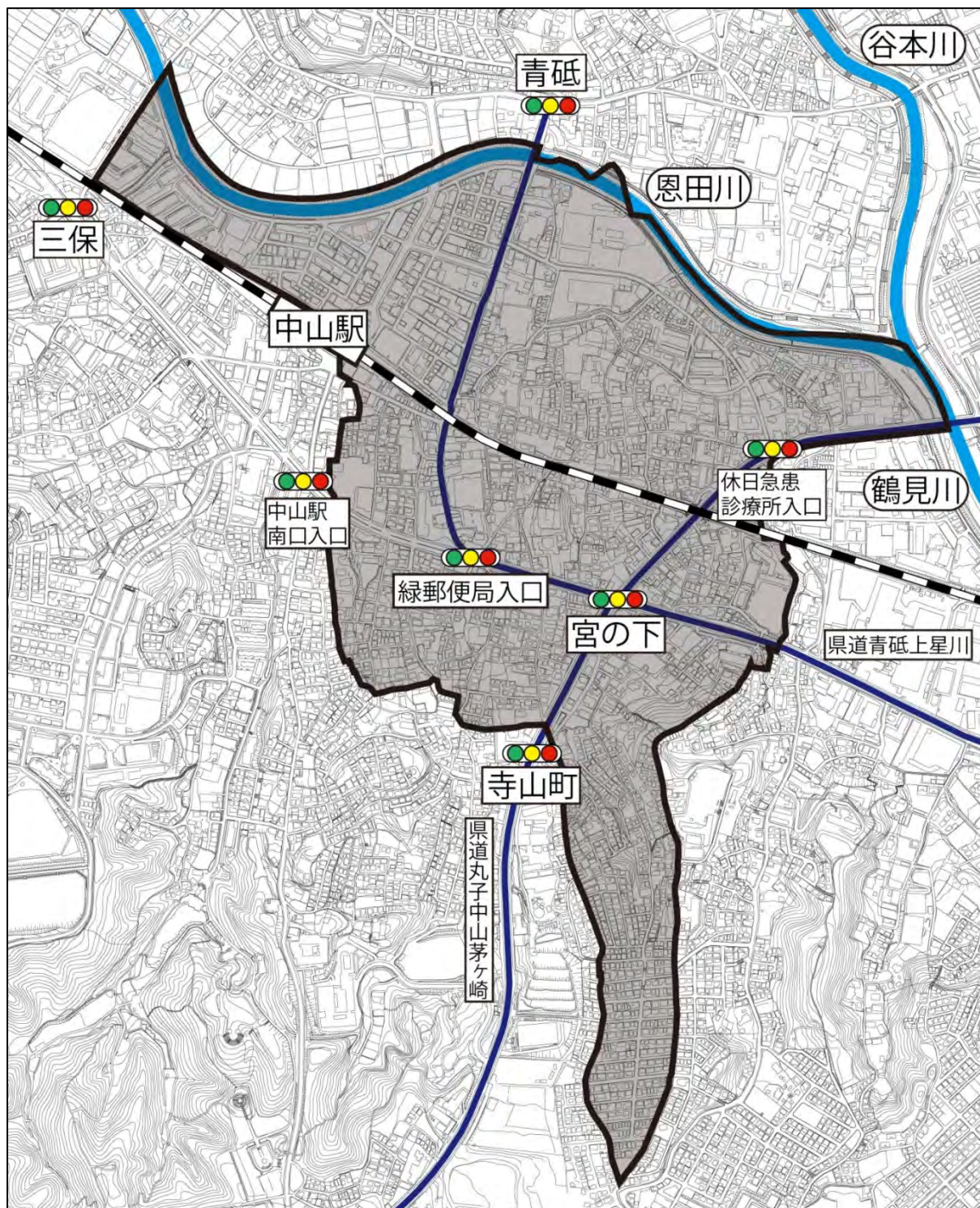
中山町は、宅地化が進み、商店等の事業所の増加したことにより、同番、飛番及び欠番が多いなど住所の混乱が著しいことが調査をしたことにより判明しました (別紙 6 - 2 参照)。住居表示実施の必要性が高い地域であると判断したため、平成 30 年度実施予定地区として選定しました。

3 住居表示検討委員会の設置について

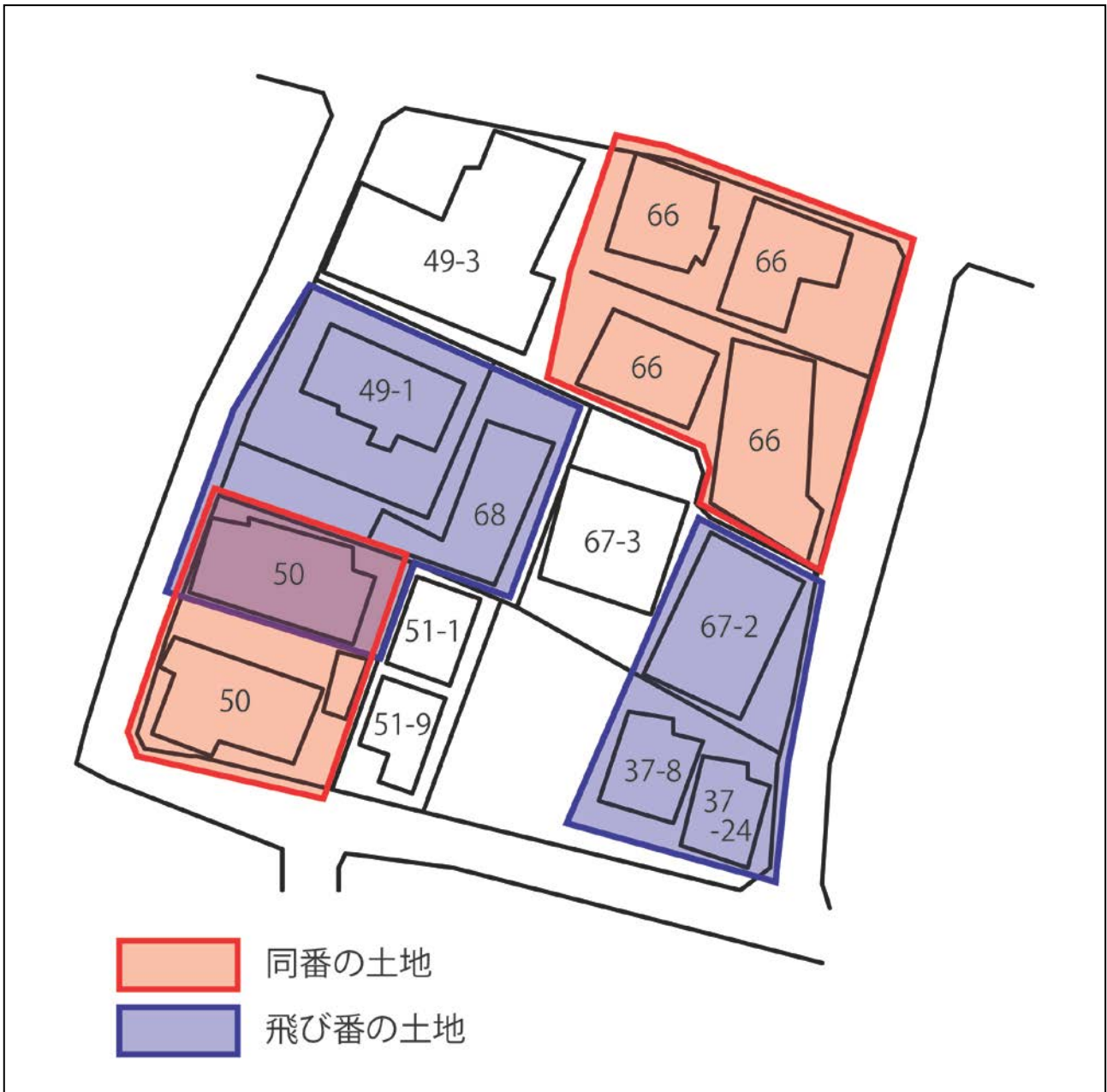
住居表示実施により新設する町の境界や名称の案について、お住いの方のご意見を反映させるため、平成 28 年 9 月に地域の代表者を中心に構成される検討委員会を設置しました。

検討委員は、要望書を提出した新治中部地区連合自治会、中山町区域内の各自治会、中山商店街協同組合及び中山町に接する寺山町自治会、上山自治会の代表者のほか、地域の関係機関である、日本郵便株式会社緑郵便局長、横浜地方法務局青葉出張所長及び神奈川県警察緑警察署長の皆様で構成されています。

位置図



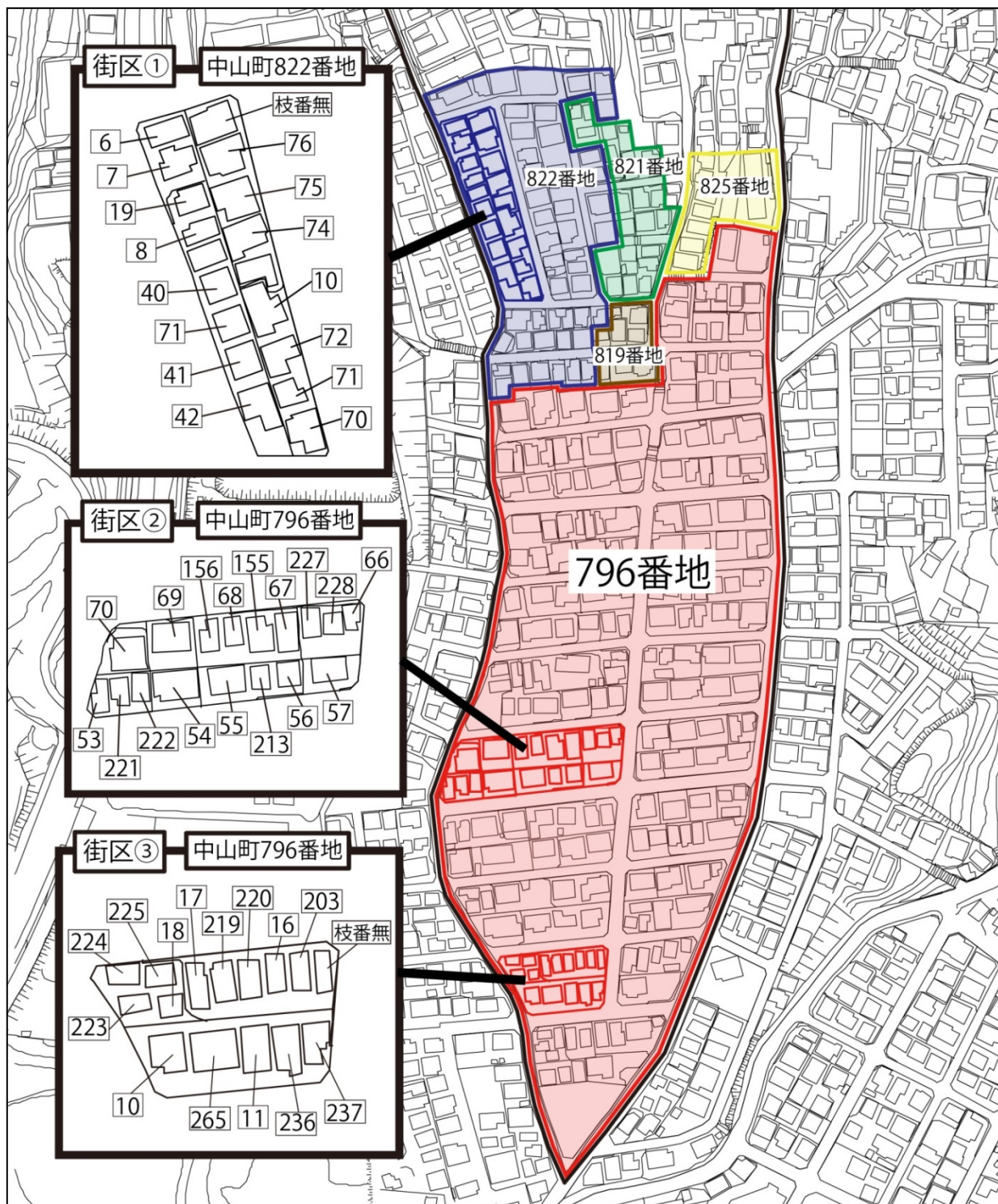
- ・町内に JR 横浜線、県道丸子中山茅ヶ崎線、県道青砥上星川線が通り、町の北端は恩田川に接している。
- ・町の南東部は丘陵に沿って住宅が広がり起伏の多い地形となっている。



1つの街区において

- ・66番地、50番地に複数の建物が立っている
- ・「49番地1、50番地、68番地」「37番地8、37番地24、67番地2」の建物は隣り合っているが住所の番号が飛んでいる。

裏面あり



複数の街区において

- ・ 同じ地番(枝番の前の部分)の建物が非常に多くなっている。
- ・ 建物の並びの中で住所に連続性が無い。(街区①、街区②、街区③)
- ・ 隣の家よりも、離れた街区にある家の方が住所の番号が近いところがある。(街区②、街区③)